

平成30年度版 改善計画

学校名: 甲斐市立 竜王南小学校

No	項 目	現状と課題	H31年度に目指すべき状態	①H30年度に実施する内容 ②H31年度に向けて検討する内容	達成状況
1	会議等の効率化	校内ブログを活用して、簡単な連絡は済ませているが、会議内容と重複することがある。また、校内ブログを開く習慣ができていないために、連絡事項が度重なってしまっていることがある。	協議事項以外は、完全に校内ブログで済ませ、会議時間の短縮を図る。	①最低でも、1日1回は校内ブログを開く習慣を身につける。特に年度当初は職員への声かけ、周知を徹底する。 ②会議資料の軽減について話し合う。そのために会議の項目を、A指示事項B協議事項C連絡事項に分割し精選することで、会議時間の短縮を図る。	
2	学校行事の負担軽減	球技会の練習、運動会の練習や音楽発表会の準備のための時間など、学校行事に関わる準備に時間を要してしまう。	練習期間の削減・短縮を図る。一層の行事精選を図る。	①練習期間のさらなる短縮を目指す。6年生の球技会の練習時間は、体育の時間をより効率よく使用し、休み時間や放課後の練習を廃止する。 ②より一層の行事の精選を検討する。 ③行事の予定を早めに確認することで、負担の少ない練習計画を立て実行していく。	
3	校内組織の見直し	公開研究会に向けて、校内組織の分掌が細分化している分、研究主任やブロックリーダーの研究に負担がかかっている。	より一層の校内組織の簡素化を図り、全職員での研究を進めていく。		
4	業務の効率化	あゆみや指導要録をデータ化しているので、業務の効率化は進んでいるが、さらなる効率化を目指す。	あゆみや指導要録の改良や、活用スキルの向上を図る。あらたに出席簿のデータ化を一新し、効率化を目指す。	①出席簿の電子化を一新し、あゆみや指導要録との連携をスムーズにする。 ②情報のデータ処理化をさらに進めるための方策について検討する。	
5	部活動の負担軽減				
6	地域人材の活用	地域ボランティアや学生ボランティアを活用しているが、十分とは言えない。グリーンカーテン設置など、職員の負担になっている取組がある。	各学年年1回以上地域ボランティアを活用する。地域ボランティアを活用した行事を精選する。	①地域人材の洗い出しをさらに行い、教育の場でのさらなる活用を実践する。 ①空調設備設置に伴い、職員の負担になっていたグリーンカーテン設置を廃止する。 ②より多くの地域ボランティア、学生ボランティア獲得のための戦略を練る。	
7	(学校独自の項目)	校務支援システムがブログ等に限定されていて、まだ校務を網羅していない。	校務支援システムの導入予定について市の方針を聴き、効率のよい使用方法を模索する。	①校内支援システムのさらなる改善を要望する。 ②新しい校務支援システムの内容について検討し実現に向けてさらに要望する。	
8	(学校独自の項目)	改善はしてきているが、全職員が定時に退校はまだできていない。	月2回は、定時退校を実施する。	①第1、3木曜日を定時退校日とし、退校を促すようにする。 ②定時退校日を実行できるようにするため掲示物の工夫、職員への声かけ、週予定への記載などを行う。	

※達成状況: 次のA～Dで評価し、各年度末に県立学校は県教育委員会へ、公立小中学校は市町村教育委員会へ提出する

A 達成できた B ある程度は達成できた C あまり達成できなかった D 達成できなかった